

正しいビンディング調整で 安全に、楽しくスキー!!

こんな場合は、ビンディングの解放値を算出し直し、ブーツに合わせた調整が必要です。

- ブーツを買い替えた
- 友人からスキーをもらった
- 家族でレンタルスキーを使いたい



スキー用品の取付け・調整は、ご自分で行うと事故の原因になる場合があります。



ビンディングの取付け・調整は、 国際規格S-B-Bシステム(ISO 11088)の 認定証取得・販売店へ。

ビンディングの取付け・調整は国際規格ISO 11088:スキー/ビンディング/ブーツ(S-B-Bシステム)の組み立て・調整に準拠して行われなければなりません。(日本でも1997年にJIS S 7028として規格化)各ビンディングメーカーはこの国際規格ISO 11088に準拠した、講習会を開催し、受講された販売店に認定証を発行しています。

安全で快適にスキーを楽しんでいただくためにも、新規で用具を購入される場合や、購入の後に使用する用具やスキーヤーが変わる場合などでも、ビンディングの調整はご自分で行わずに講習会を受講された販売店などで行うことを強く推奨します。

 **ATOMIC**

 **BLIZZARD**
INTELLIGENT EQUIPMENT

elan

FISCHER 

HEAD

 **SKIS**
WWW.K2SKIS.COM

 **KNEISSL**

MARKER

NORDICA

SALOMON 

TYROLIA

VIST

 **VÖLKI**



スキー、ビンディング、 スキーブーツの購入に際して。

- スキーというスポーツは危険がつきものです。いかなるスキー/ビンディング/スキーブーツ・システムも、すべての状況下での安全を完全に保証するものではないことをご理解ください。
- ご使用前後にそれぞれのシステムをよく点検し、異常を見つけた場合は使用を中止し、販売店などにご相談ください。
- 取扱説明書は必ずお読みいただき、ご使用上の注意やメンテナンスの方法をお守りください。
- スキーヤーがご自分で調整の変更(位置・前圧・解放値など)を行う場合は、自らがその責任を負うことになります。
- ご不明な点は、販売店やメーカーにお尋ねください。

S-B-Bシステムの登録手続きにご協力ください。

S-B-Bシステムとは、Ski(アルペン用スキー)、Binding(ビンディング)、Boots(スキーブーツ)システムの略。正しい技術指導を受けた技術者が国際規格ISO 11088/JIS S 7028に沿って、位置、前圧、解放値など、システムの組み立て、調整、検査を行います。

お客さまには、S-B-Bシステムに関する「ワークショップチケット」を発行しています。これはお客さまの申告データをもとに、技術者の作業案内を証明し、併せてお客さまへの注意事項を確認・同意していただくためのものです。



私たちは、安全で楽しいスキーライフを応援しています。
日本スキー産業振興協会(JSP)
(社)日本スポーツ用品工業協会

